

令和3年度 千葉大学における動物実験等の実績

1. 飼養及び保管の状況

《動物種別飼養総匹数》

マウス (遺伝子組換え動物内数)	13,209 (9,713)
ラット	150
その他のげっ歯目	0
ウサギ	2
ブタ	0
イヌ	0
ニワトリ	6
ハト	56
その他の鳥類	0
爬虫類	1

※令和3年度に学内で行われた各実験計画について、令和4年3月末日時点で飼育している動物数等の調査を行なった結果をもとにしている。

※調査対象の実験計画は、他機関への委託実験や他機関での共同実験等も含むため、全てが千葉大学内で行われたものではなく、従って学外での飼育も含む。

※実験毎に管理をしており動物毎の管理ではないため、1個体を複数の実験に用いる場合は個体数を重複して計上している場合がある。

2. 動物実験室及び飼養保管施設の申請・承認状況

《実験施設の申請・承認状況》

	R3年度までに承認された施設数	R3年度に廃止された施設数	R3年度に申請があり承認された施設数 (内、新規設置施設数)	R3年度の施設数 (R4.3.31現在)
飼養保管施設	52	3	10(6)	55
実験室	175	65	62(19)	119
合計	227	68	72(25)	174

※「R3年度に廃止された施設数」と「R3年度に申請があり承認された施設数」には、それぞれ変更申請分を含む。

《主要な飼養保管施設の名称》

- ・大学院医学研究院附属動物実験施設（マウス、ラット、ハムスター、モルモット、ウサギ、イヌ、ブタ、ニワトリ、カエル）
- ・大学院薬学研究院実験動物飼育室（マウス、ラット、ハムスター、モルモット、ゼブラフィッシュ）

3. 動物実験計画書の申請・承認状況

《実験計画の申請・承認数》

回・月	申請数	内 訳							備考
		修正なし承認件数	修正意見付与件数	委員からの意見数	修正後の承認件数	審議中	不承認	取下げ	
第1回(4月)	14	2	12	34	12	0	0	0	
第2回(5月)	24	9	15	38	15	0	0	0	
第3回(6月)	9	1	8	25	8	0	0	0	
第4回(7月)	6	1	5	11	5	0	0	0	
第5回(8月)	10	3	7	20	7	0	0	0	
第6回(9月)	12	8	4	6	4	0	0	0	
第7回(10月)	8	2	6	17	6	0	0	0	
第8回(11月)	87	44	41	75	41	0	0	2	
第9回(12月)	179	67	111	205	111	0	0	1	
第10回(1月)	100	40	59	109	59	0	0	1	
第11回(2月)	3	0	2	3	2	0	0	1	
第12回(3月)	10	5	5	11	5	0	0	0	
合計	462	182	275	554	275	0	0	5	

※令和3年度の申請数には、令和4年度実施予定分の計画書件数を含む。

※委員からの意見数については、意見した審査委員の人数ではなく、第1稿に対して意見の出た欄数を「意見数」として計上。

《参考》

	申請数	内 訳							備考
		修正なし承認件数	修正意見付与件数	委員からの意見数	修正後の承認件数	審議中	不承認	取り下げ	
令和2年度	463	146	313	801	313	0	0	4	
令和元年度	503	84	415	1480	415	0	0	4	

《申請部局別件数》

部局名	件数	備考
大学院人文科学研究院	3	
教育学部	2	
医学部附属病院	71	取下げ2件
大学院理学研究院	10	
大学院工学研究院	1	
大学院園芸学研究院	7	
大学院看護学研究科	0	
大学院医学研究院	200	取下げ2件
大学院薬学研究院	50	取下げ1件
真菌医学研究センター	25	
海洋バイオシステム研究センター	1	
アイソトープ実験施設	0	
フロンティア医工学センター	16	
バイオメディカル研究センター	2	
社会精神保健教育研究センター	61	
予防医学センター	4	
総合安全衛生機構	4	
合計	457	

《特殊実験区分に該当する件数》

実験区分	件数	備考
感染実験	46	
遺伝子組換え動物使用実験	221	
放射性同位元素・放射線使用実験	65	
化学発癌・重金属実験	17	

《教育訓練実施状況》

(1) 日時・場所・参加人数

オンライン形式	千葉大学 Moodle2021	令和3年4月8日(木)9時 ～ 令和4年3月18日(金)17時	日：1,129名 英：17名
	合計		1,146名

(2) 対象者

哺乳類、鳥類、爬虫類のほか、両生類、魚類、昆虫等も含む全ての動物種（研究用微生物に該当するものは含まない）の実験・飼養に携わる者

(3) 講師

伊勢川 直久（医学研究院・准教授、千葉大学動物実験委員会委員）

(4) 内容

○オンライン形式

- ・関係法令・規程、動物実験等、実験動物の飼養及び保管、安全管理に関する説明
- ・関係法令・規程、動物実験等、実験動物の飼養及び保管、安全管理に関するテスト

4. 動物実験委員会委員構成について

令和3年4月1日現在

動物実験委員会 規程区分	所属部局	専門分野	備考	基本指針区分
第1号委員	理事(研究担当)	環境工学		A
第2号委員	教育学部	昆虫学		A
〃	理学研究院	分子細胞生物学		A
〃	フロンティア医工学センター	医工学		A
〃	園芸学研究院	生物化学		A
〃	医学研究院	実験動物学		A
〃	薬学研究院	毒性学		A
〃	看護学研究院	機能・代謝学		A
〃	真菌医学研究センター	免疫学		A
第3号委員	医学研究院	発生工学 分子細胞生物学		B
〃	薬学研究院	衛生化学・環境毒性学		B
第4号委員	学術研究・イノベーション推進機構	化学		C
第5号委員	研究推進部	—		C
〃	(学外委員)	実験動物学 獣医病理学		B
〃	医学研究院	免疫学 獣医学		B
〃	バイオメディカル研究センター	実験動物学		B

動物実験委員会規程区分（「国立大学法人千葉大学動物実験実施規程」一部抜粋）

- 一 研究担当理事
- 二 教育学部、理学研究院、工学研究院（フロンティア医工学センターを含む。）、園芸学研究院、医学研究院、薬学研究院、看護学研究院及び真菌医学研究センターから選出された動物実験等に関して優れた識見を有する教員 各1名
- 三 医学研究院及び薬学研究院から選出された実験動物に関して優れた識見を有する教員 各1名
- 四 その他学識経験を有する者 若干名
- 五 その他学長が必要と認めた者

基本指針区分

- A 動物実験に関して優れた識見を有する者
- B 実験動物に関して優れた識見を有する者
- C その他学識経験を有する者